



宮崎県
都城市

有害獣の簡易な目撃通報システムの運用 市公式LINEアプリを活用(都城市)

都城市LINEの
友だち登録は
こちらから



ポイント

- 都城市では、農林作物等への鳥獣による被害は依然として高い。
- 令和2年9月、都城市公式LINEアプリの基本メニューに、サル・シカ・イノシシの目撃情報を通報するシステムを追加し、市民が手軽に通報できる仕組みを運用開始。都城市公式LINEアプリの登録者は、現在、約3万2千人。
- 通報を受けた都城市森林保全課は、今後の被害防止のため、目撃情報データを蓄積。



有害獣
発見！



市民は、
都城市公式LINEで目撃情報を通報
【通報内容】

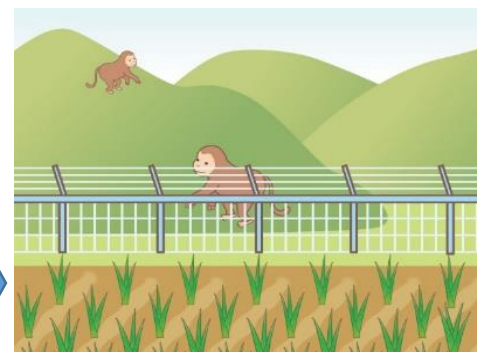
- ・サル・イノシシ・シカから選択
- ・写真
- ・場所
- ・日時
- ・単独か群れか



通報を受けた
都城市

担当者間で
通報内容を
共有

緊急を要する場合
巡回中の監視員や
市職員を現場へ
派遣



農地や住宅地等から
追い払う

今後の展望

- 通報システムの運用開始後、4ヶ月で32件の情報が寄せられており、引き続き市民への周知を図り、登録者数を増やしたい。
- 出没地点などの情報を蓄積・分析することで、詳細な行動範囲や行動パターンの把握が可能となり、被害防止対策に役立てていきたい。